

- 4 長山成美, 三宅幸子, 山村 隆: 実験的自己免疫性脳脊髄炎 (EAE) における NK 細胞/NK-LAK 細胞の体内動態および疾患抑制性の検討. 第14回日本神経免疫学会. 2002, 2, 7. 神経免疫学 10: 104-105.
- 5 Satoh J.: Nogo, a myelin-associated inhibitor of neurite outgrowth, and its receptor are expressed in differentiated human neurons. The 1st Ajou-Cheju Joint Neuroscience Conference. 2002, 2, 22.
- 6 佐藤準一, 雪竹基弘, 黒原和博, 高島 洋, 黒田康夫: 培養ヒト神経細胞における神経突起伸長抑制因子 Nogo の発現. 第43回日本神経学会総会. 2002, 5, 30. 抄録集: 179.
- 7 佐藤準一, 雪竹基弘, 黒原和博, 高島 洋, 黒田康夫: 培養ヒト神経細胞におけるサイトカイン・神経栄養因子による Nogo 発現制御の解析. 第14回日本神経免疫学会. 2002, 2, 7. 神経免疫学 10: 142-143.
- 8 高島 洋, 雪竹基弘, 黒原和博, 佐藤準一, 黒田康夫: MS 再発時の髄液 Neuron specific enolase 上昇は脳・脊髄萎縮および機能予後と関連する. 第43回日本神経学会総会. 2002, 5, 31. 抄録集: 251.
- 9 雪竹基弘, 永石彰子, 薬師寺祐介, 黒原和博, 高島 洋, 佐藤準一, 黒田康夫: 急性脊髄炎型 HAM の臨床病理学の検討. 第43回日本神経学会総会. 2002, 5, 12. 抄録集: 255.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
助 手	雪竹 基弘	平成14年度厚生労働科学研究費補助金	特定疾患対策 研究事業 スモンに関する調査研究班 (分担)	九州地区におけるスモン患者の現状調査と地域ケアシステムに関する研究	600

皮膚

著 書

- 1 三砂範幸: sinusoidal hemangioma. 玉置邦彦, 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆 編: 最新皮膚科学大系, 第13巻, 神経系腫瘍・間葉系腫瘍. 167-168. 中山書店. 東京 2002.
- 2 三砂範幸: 感覚器系(皮膚の構造と機能, 皮膚疾患). 渡辺照男 編: カラーで学べる病理学. 290-297. ヌーベルヒロカワ. 東京 2002.
- 3 三砂範幸: トピックス⑩ ハンセン病の正しい知識と「ライ予防法」の廃止. 渡辺照男 編: カラーで学べる病理学. 298. ヌーベルヒロカワ. 東京 2002.
- 4 三砂範幸: 感覚器系(皮膚の構造と機能, 皮膚疾患). 渡辺照男 編: カラーで学べる病理学・整理ノート・ポイントと確認問題一. 73-77. ヌーベルヒロカワ. 東京 2002.
- 5 成澤 寛: 好酸球浸潤をみる皮膚疾患. 宮地良樹, 古川福実 編: 皮膚疾患診療実践ガイド. 45. 文光堂. 東京 2002.

- 6 成澤 寛：メルケル細胞癌. 斎田俊明, 塩原哲夫, 宮地良樹, 渡辺晋一 編：今日の皮膚疾患治療指針. 第3版 490-491. 医学書院. 東京 2002.
- 7 成澤 寛：糖尿病と皮膚病変. 斎田俊明, 塩原哲夫, 宮地良樹, 渡辺晋一 編：今日の皮膚疾患治療指針. 第3版 677-678. 医学書院. 東京 2002.
- 8 成澤 寛：紅皮症をみたら. 小野友道, 宮地良樹, 滝川雅浩 編：皮膚科診療プラクティス13, 発疹から病気がみえる. 108-112. 文光堂. 東京 2002.
- 9 成澤 寛：Merkel細胞と表皮内神経線維. 植木宏明, 富田 靖, 玉置邦彦, 飯塚 一 編：皮膚科専門医テキスト. 改訂第2版 19-23. 南江堂. 東京 2002.
- 10 成澤 寛：囊腫. 玉置邦彦, 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆 編：最新皮膚科学大系, 第12巻 上皮性腫瘍. 252-263. 中山書店. 東京 2002.
- 11 成澤 寛：囊腫. 玉置邦彦, 飯塚 一, 清水 宏, 富田 靖, 宮地良樹, 橋本公二, 古江増隆 編：最新皮膚科学大系, 第17巻 付属器・口腔粘膜の疾患. 69-76. 中山書店. 東京 2002.

学術論文

- 1 *安斎真一, 三砂範幸, 窪田 卓, 岡田 理, 西巻啓子, 藤田幸子, 米田耕造, 真鍋 求, 三原一郎：Muire-Torre症候群の1症例に生じた皮膚腫瘍の病理組織学的検討—脂腺腫瘍の新分類に基づく病理組織学的検討—. 日皮会誌 112: 1601-1610, 2002.
- 2 *Böer A, Misago N, Wolter M, Kiryu H, Wang XD, Ackerman AB: Prurigo pigmentosa. New observations and comprehensive review. Dermatopathol: Pract & Conc 8: (3: available online at www.Derm101.com), 2002.
- 3 平島徳幸, 三砂範幸, 成澤 寛, 中林 條：角膜障害を合併した膿疱性乾癬の1例. 第17回日本乾癬学会記録集: 60-61, 2002.
- 4 平島徳幸, 三砂範幸, 凌 太郎, 成澤 寛, 大島孝一, 菊池昌弘：皮膚に初発したNasal-type NK/T-cell lymphomaの1例. 西日本皮膚科 64: 190-193, 2002.
- 5 井上卓也, 田中達朗, 中房淳司, 三砂範幸, 成澤 寛：手背に生じ, 大型乳頭状結節を形成したミルメシアの一例. 西日本皮膚科 64: 456-460, 2002.
- 6 豊場光治, 森 徹, 成澤 寛：乳癌転移によるAlopecia Neoplasticaの1例. 西日本皮膚科 64: 33-35, 2002.
- 7 小寺華子, 田中達朗, 成澤 寛：悪性関節リウマチに合併し, 再燃を認めた皮膚クリプトコックス症. 臨床皮膚科 56: 23-25, 2002.
- 8 三砂範幸：壊死性筋膜炎 (polymicrobial form). Visual Dermatology 1: 882-883, 2002.
- 9 三砂範幸：内科疾患における皮膚症状. 武杵臨医誌 12: 90-94, 2002.
- 10 Misago N, Mihara I, Ansai S, Narisawa Y: Sebaceousoma and related neoplasms with sebaceous differentiation: a clinicopathologic study of 30 cases. Am J Dermatopathol 24: 294-304, 2002.
- 11 三砂範幸, 森 徹, 成澤 寛：毛芽腫（とっくり型）. Visual Dermatology 1: 630-631, 2002.
- 12 Misago N, Narisawa Y: Tricholemmal carcinoma in continuity with trichoblastoma within nevus sebaceous. Am J Dermatopathol 24: 149-155, 2002.
- 13 三浦由宏, 平島範幸, 井上卓也, 三砂範幸, 成澤 寛：Blaschko線に沿った線状汗孔角化症の1例. 西日本皮膚科 64: 167-169, 2002.
- 14 森 徹, 三砂範幸, 成澤 寛, 茂木幹義, 長谷川英男, 宮田 彰：多発したマンソン孤虫症の1

- 例. 西日本皮膚 64: 55-57, 2002.
- 15 森 徹, 三浦由宏, 中房淳司, 三砂範幸, 成澤 寛, 森 勝彦: 後頭動脈にも病変をきたした側頭動脈炎の2例. 西日本皮膚科 64: 533-536, 2002.
 - 16 中房淳司: *Vibrio vulnificus* 感染症. Visual Dermatology 1: 884-885, 2002.
 - 17 Nakafusa J, Misago N, Narisawa Y: Pityriasis rubra pilaris in Association with Polyarthritis. Dermatology 205: 298-300, 2002.
 - 18 Narisawa: Possible functional significance of spatial relationship between Merkel cells and Langerhans cells in human Hair follicles. Proceedings of the International Merkel Cell Symposium in Hamburg: 69-76, 2002.
 - 19 成澤 寛: 毛器官の三次元的構造—髪々の指紋. 皮膚病診療 24: 835-840, 2002.
 - 20 成澤 寛: 毛組織に局在するメルケル細胞について. 日皮会誌 112: 1703, 2002.
 - 21 小楠優子, 関山華子, 望月良子, 三砂範幸, 成澤 寛: 乳児の顔面に生じた腫瘍型石灰化上皮腫の1例. 西日本皮膚科 64: 26-28, 2002.
 - 22 凌 太郎, 三砂範幸, 成澤 寛: 腹部に生じたスプロトリコーシスの1例. 皮膚科の臨床 44: 1007-1010, 2002.
 - 23 凌 太郎, 平 嘉世, 三砂範幸, 成澤 寛: 鼠咬傷部に生じたスプロトリコーシス. 臨床皮膚科 56: 1053-1055, 2002.
 - 24 Taira K, Narisawa Y, Nakafusa J, Misago N, Tanaka T: Spatial relationship between Merkel cells and Langerhans cells in human hair follicles. J Dermatol Sci 30: 195-204, 2002.
 - 25 田中達朗, 凌 太郎, 成澤 寛, 西本勝太郎: 扁平母斑と間違われた黒癬の1例. 西日本皮膚科 64: 58-61, 2002.

学会発表

- 1 平島徳幸, 三砂範幸, 成澤 寛, 中林 條: 角膜障害を合併した膿疱性乾癬の1例. 第17回日本乾癬学会学術大会. 2002, 10, 11-13. プログラム・抄録集: 58.
- 2 平島徳幸, 平 嘉世, 中房淳司, 三砂範幸, 成澤 寛: 前立腺癌に伴った二次性乳房外パジェット病の1例. 第18回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会. 2002, 6, 21-22. 日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会プログラム・抄録集: 125.
- 3 三砂範幸, 望月良子, 成澤 寛: Basal Cell carcinoma with sebaceous differentiation. 第101回日本皮膚科学会総会. 2002, 6, 7-9. 日皮会誌 112: 692.
- 4 望月良子, 中房淳司, 三砂範幸, 成澤 寛: 全身性形質細胞增多症の1例. 第101回日本皮膚科学会総会. 2002, 6, 7-9. 日皮会誌 112: 70.
- 5 Nakafusa J, Misago N, Narisawa Y: The importance of CPK level in *vibrio vulnificus* infection. 20th World Congress of Dermatology 1st to 5th JULY 2002 PARIS.
- 6 Narisawa: Possible functional significance of spatial relationship between Merkel cells and Langerhans cells in human Hair follicles. International Merkel Cell Symposium, July 6-7, 2002 Hamburg.
- 7 凌 太郎: *Nocardia brasiliensis* による皮膚ノカルジア症の1例. 第46回日本医真菌学会総会. 2002, 9, 28-29. プログラム・抄録集: 104.

2000年、2001年学会発表追加

- 1 平島徳幸, 三砂範幸, 平 嘉世, 成澤 寛: Hypersensitivity syndrome の 2 例. 第101回日本皮膚科学会総会. 2001, 6, 7-9. 日皮会誌 112: 627.
- 2 井上卓也, 関山華子, 三砂範幸, 成澤 寛, 杉原 甫: 上皮系腫瘍と鑑別が困難であった脂肪肉腫の 1 例. 28回日本電顕皮膚生物学会. 2001, 9, 15. Jpn J Dermatol 29: 250-251.
- 3 井上卓也, 鈴木康之, 三砂範幸, 成澤 寛: 脂腺癌の一例. 27回日本電顕皮膚生物学会. 2000, 9, 23. Jpn J Dermatol 29: 52.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教 授	成澤 寛	平成14年度文部科学省科学 研究費助成金	基礎研究(C)	メルケル細胞の細胞生物学的特性の研究 —特に毛囊メルケル細胞の機能について—	1,900

学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
助 手	森 徹	平成14年度54回日本皮膚科学会西部支	
講 師	三砂 範幸	部学術大会ポスター大賞(金賞)	ニコチンパッチが奏効した Livedo reticularis with summer ulcerations の 2 例
教 授	成澤 寛		

膠原病・アレルギー

著書

- 1 長澤浩平: 主な症候・症状とプライマリケア: 易感染性. 高久史磨, 他監修: 新臨床内科学. 第8版 187-190. 医学書院. 東京 2002.
- 2 長澤浩平: 变形性関節症, 再発性多発性軟骨炎. 島田 韶 責任編集: 内科学書. 改訂第6版 985-989. 中山書店. 東京 2002.
- 3 長澤浩平: 全身性エリテマトーデス, 全身性硬化症, 多発性筋炎/皮膚筋炎, 混合性結合組織病. 木本雅夫 他編集: 免疫学コア講義. 221-230. 南山堂. 東京 2002.
- 4 長澤浩平: 成人スチル病. 財団法人日本リウマチ財団教育研修委員会編集: リウマチ基本テキスト 337-344. 日本リウマチ財団. 東京 2002.
- 5 長澤浩平: リウマチ性多発筋痛症. 橋本博史, 西崎 統 編著: 臨床医のためのステロイド薬 改訂版 56-58. 総合医学社. 東京 2002.
- 6 長澤浩平: アレルギー性肉芽腫性血管炎. 多賀須幸男, 尾形悦郎 監修: 今日の治療指針. 2002年版 529. 医学書院. 東京 2002.
- 7 長澤浩平: 成人 Still 病. 亀山正邦, 高久史磨 総編集: 今日の診断指針. 第5版 1208-1210. 医学書院. 東京 2002.

学術論文

- 1 °Fukuoka M, Aita K, Aoki Y, Hayashi S, Satoh T, Hotokebuchi T and Nagasawa K.: Pyogenic vertebral osteomyelitis caused by Prevotella intermedia. J Infect Chemother 8: 182-184, 2002.